



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前は裏面に記入してください

2/5

ほくは、この特別授業を受講してわかったことがあります。それはこういう風な実際におこった原爆のお話などを矢口でいる人が、その話をしてくれるのは、けっこうないから、原爆の実際のお話というものを、あまり知らないけれど、今日の特別授業をして、この原爆の実際のお話を聞いて、とてもお話しだったけれど、この原爆について、くわしく知れたのは、よかったと思います。ほかに、原子爆投下都市の条件は①は直径ちにmを超える②は平野であること。③は空しゅうがながたの3つが条件などのいろいろなことおしえてくれたので、本当に原爆について、とても良い機会になったと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

1/2

・僕は、1回原爆ドームにも記念館にも行ったのだが、そのころはまだ、原子爆弾というものすら矢も楯もなかつたため、ほとんど理解することができなかった。しかし池田先生の授業だと原子爆弾の恐しさに何も声が出ず、ただ果然とそのつらさを明確に聞け、かなり理解することができた。特に、強く心を打たれたのは、原子爆弾の威力と被爆した人と兵隊さんの思いについてだ。

原子爆弾は、ものすごい爆発だとはいえ、どのくらいの被害だったのかがわからなかった。ただ、この授業を聞くと、原子爆弾の表面は太陽の表面の温度6000℃よりも1000℃も高い7000℃で、爆発したときの地表の温度は3000℃で、何でもかき飛ばそうとした。おと人はこの温度に一瞬にして炭のかたまりになり、跡形も無くなってしまふ。

このようなことが昔にあたと思うと、信じることができない。他にも熱線や衝撃波、放射線による原爆病になったり、ゴルフボール1個分くらいの量だが、言葉にできないくらいの爆発をもたらしたウランなどには目を丸くした。1kgでこれだけの被害が出たのだから、60kg全てが燃焼したら広島だけでなく、兵庫くらいまで広がってほうののではないかと思った。また、原子爆弾が爆発する瞬間をとった映像は目を疑った。本当に一瞬で消えるのが不審に感じたが、そこまで強い衝撃だということに驚きもかくせなかつた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

2/2

そしてもう一つの被爆者の様子には泣きそうになった。皮膚が簡単に「べら」と取れてはい、肉や骨などが無惨に見えてしまっているからだ。想像すればするほど悲しくなり、悲惨さを物語っていた。また兵隊の思いもかなり動揺した。被爆者が兵隊さんに、「助けて…兵隊さん…」と言ったとき。自分ならどう行動するのか。無数の悲鳴に背くことをやろうとしても、できないだろう。そのとき、きつと被爆者の悲惨さに大粒の涙を流すと思う。たった一つの爆弾で14万人もこの世から消え去ってしまうなんて…。14万人とは口では軽く言えるが、とても大きい数である。原子爆弾の恐しさが脳裏にうつたされ、これ以上、原子爆弾を投下してはいけないことを教えてくれた。原子爆弾の悲惨さは、絶対に忘れてはいけない。それと共に、戦争はしてはいけないということも教えてくれる。この授業で、原子爆弾を一生忘れることがないと思う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

1/2

僕はこの授業を受講して、戦争は絶対にやってはいけない事だと思います。たくさんの犠牲者が出るからです。たった1発の原子爆弾で広島市人口の35万人のうち、24万人が被爆して、その中の4万人が尊い命を奪われました。死亡率は40%で、5人に2人が亡くなっているそうです。運良く生きている人の中でも、今でも後遺症で苦しんでいる人が大勢います。

そんな戦争に僕は反対です。戦争は何も生みません。ただ「デメリット」があるだけで、たくさんの兵隊さんやたくさんの人々が亡くなっていくだけなのです。戦争はいいことなんて、一つもないのです。

僕はこの平和な時代に生まれてきて本当によかったです。その平和を続けるために



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

名前は裏面に記入してください

2/2

も、戦争の悲惨さを子供たちにも伝えて、戦争に反対する気持ちを持ってもらおうと思います。そして、いつまでも平和が続けばよいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

戦争は絶対してはいけないことがこの原爆先生の話をきいて分かりました。戦争で初めて原爆を投下されたのは広島原爆「リトルボーイ」直径3.12m約4トンガニラ、ナイによっておとされた。

この時に思ったのは、なぜ広島に最初おとされたのか疑問に思った。

その後原爆先生が「原子爆弾投下都市の条件」として①直径5kmを超えること②平野であること③空襲がなかった。

ぼくは「たから広島にいたんだ」と思った次に原爆のおそろしさを知った。

その中で一番こわかったのは「熱線」なぜなら地上での温度は「3000℃」原爆先生の話によると鉄までとけることを知った。

もう焼け野原になって死にびびりながら苦しんでいるなんて起こしてはいけないとぼくは思いました。戦争は絶対してはいけないために国と国が仲よく暮らしてほしいとぼくは思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

ぼくは原爆先生の授業を受講して、戦争とは、テメットの固まりであることに同じ人間として、さんねんだなと思いました。

戦争は人が死ぬことや、苦しみを与える。そうテメットでしかありません。

ましては「原爆」、被爆した人のほとんどは、ももがき、苦しみ、さけび、死にいたる。そしてしゅんにして、天界へい方もいる。

だから戦争はこれから先もあってはならない、いや自分たちで平和な社会を実現していくことにこそこれから戦争をさせないための最良の方法だとぼくは思いました。これからも

戦争をさせない、いや戦争という言葉のない世界を作るために日々からの先の平和を願っています。

これからぼくのできることを考えておいていただきます。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

戦争が、うたがてなて、なにもないー。
 ぼくは、社会の授業でしか、学習しなかつたけど、
 改めて思いました。約20年の年礼のから、を預いさん、
 戦争の現場にいき、もはや人間ではない姿を
 見て、感じて、ええ思うと、戦争はなんのために、
 おこすんだらうと思ひます。戦争をやることで、
 二枚で対し(1)前らうた生活が消え、家族や親
 を失つていきまふ。例えは、広島県たうたう、広島県
 産業奨励館(原爆ドーム)が木口木口になつた
 り、街すらなくなつたり、ナリットも消えたり、
 戸々のつたのたをひたあらさむ戦争。
 戦後70年の今、ぼくたちは、戦争を二度としない
 ことをちかひ、行動かたまたとほめ、思ひ
 ます。ぼくが初めて、戦争のひきさんさ故にた
 のは、6枚のころの中程でた。ひき刺のとうなと
 ころいふより、ええを思ひうたひに、戦争はやちゆ
 ひけなひと思ひました。
 ぼくは、原爆先生の特^{じゅこう}別授業をまひ受けて
 三枚からまひ受けてのたひです。



原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

1/2

ぼくは原爆先生の池田先生の話聞いて戦争は、とても悲惨なものでありテロクトのみしか産まなや、てはいけないことだと、改めて知るこしがきました。

よくに原爆くでは、たくさんの人になくな、たくさんの人か「苦しんだ」こしがあか、りました。ぼくは、当時の原子爆たんをま、ことしたB29(エノラゲン)の乗組員やアメリカの人々にどのような気持ちでや、たのかまた日本の人々にこの時どのような気持ちだ、ったのかを聞いて、二つの国がこのような争いをする以外の方法な、かたのかということについて調べてみたいで、す。

昨年戦後70年でした。…。終戦日
のさいだら、たんもいまでは70さいい、う
高、な、い、です。そのためこのように戦争につ
いて語る人は、い、なくな、って、い、ま、す。その
中でぼくたちのような若者たちが戦争
のことについて知り、次の世代の人たちに伝



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前は裏面に記入してください

2/2

えて行く必要性があることほくは今回の授業で学ぶことができました。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

名前は裏面に記入してください

この授業を受けて、原爆は自分の想像をはるかに超えるおそろしさでした。元はとてもすばらしかった広島^の街が1kgのウランが爆発したことにより、広島^の街は一面灰色になると共に、14万人もの人が死亡したということは今ではとても考えられません。12日のヒテオを見て、原爆が爆発すると共に人が吹き飛ばされるのを見て、戦争、そして原爆というものはこれからは絶対に使ってはいけないものだと思います。あと、元安川の水が干からび、死体かたんさんあることは考えるだけで怖くなります。それだけ、熱線や衝撃波をあびて苦しんでいたのだと思います。水を入れるタンクのような物に火をつけていた水がほとんどなくなって蒸発してしまうような熱さになることなど、想像もつきません。此からの未来は平和であってほしいと改めて思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

原爆先生の話を聞いて、今の東京は平野だけですが昔には、戦争などの事がありました。思った事なぜ戦争などメリットがないのにや、てしまうのか、自分が死んで行くのといふだけなら、それに原子爆弾投下都市の条件は直径5kmを超える平野であること。空しかながら、たとの3つ、広島に投下された原爆「リトルボーイ」という名前、横の長さ3.12m、重さ約4tの物を上から下に落とされた。広島市人口35万人、被爆者数24万人、死者数14万人、死亡率40%と話を聞いてビックリしました。それに何十日かけて35万人中40%、死んでしまうなんて、かわいそうだと思います。爆弾を落とされ全面に広がり終わったときには何もなくなりがれきりが残って、いなくなりがわりそうだなーと思います。終わった後にはがれきがちらばっているから片づけるのも大変だと思います。重たい煙を噛んだときに爆弾を落として地面についたときに風が、いきなり強くなり、風とけむりがどんとんはかきまわっていた。爆弾はつされて、できた雲＝原爆雲となっていて上の部分はたいた。原爆を落とされて、死んでしまった人もいるが、生きていて且かた人もいたけれど、はたがはがれている人もいて聞いてビックリしたかわいそうだと思います。原爆の事が少しでも分かりたい体験だと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

1/2

ぼくがこの話を聞いて一番おどろいたことは、太陽の表面が6000℃で、それ以上の7000℃が空にあったということがとてもおどろきました。そして600m下におりてきてもまだ3000℃というまじまじなあつさがおそってくる、というのがとてもきょうふでした。鉄がとけるのに1500℃がたて、それ以上の3000℃のあつさきたらほんとにやばいものこらないと思いました。とちがいのえいそうでは、かいた"人"にすわっていた人がいっしょくにして消えてしまし、黒いかけたけがのこるというところがとてもわかりました。

リトルボイルの中に入っていたウランが60kg全てが爆発したら、広島には、全てがなになり世面がえく"来て、海の水が入ってきてしまうほど"くほ"思"いました。今はリトルボイルの1000倍以上の"力"をもったば"た"人"が"か"いは"つ"されて、た"く"さんの"国"がそれをほ"い"している"と"聞いて、もしも第三次世界大戦が"あ"こ"って"しま"たら、この世は"ど"うな"つて"しま"うのかと"お"ど"ろ"き"して"しま"いました。た"た"1kgば"た"は"つ"した"た"け"で、"広"島の"ほ"ぼ"す"べ"て"が"な"な"つ"て"しま"った"か"ら"も"う"戦"争"な"つ"て"の"戦"争"は"か"あ"ま"な"い"て"ほ"い"て"す"。そ"し"て、"池"田"義"三"さ"ん"は"当"時"そ"こ"に"い"て、"原"爆"に"あ"った"人"を"た"く"さん"見"て、"ど"う"し"よ"う"も"な"く"て"た"た"通"り"す"ま"る"の"は、



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前は裏面に記入してください

2/2

とてもつらそうでした。そして、(回目に落とさぬために)トシボーイの
時には、くねくねとうりに目と耳をかくしていたのがとてもすごい
と思いました。などなら、急に起きた時ぼくたちはパニックに
なってしまうそうです。だからとてもすごいと思いました。
昔の産業奨励館(今の原爆ドーム)がまだくず木でいなりこと
よてもうこのようなことはおこしたくないと、世界の人が思って
く木たうとてもいいと思います。これからはどの国もみんな仲良しで
戦争のない平和な世界になってほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこウ}別授業を受講して

ぼくは原爆先生の話聞いて二度と原爆はおきてはいけないと思う。なぜなら、広島市人口は35万人、被爆者数14万人死亡率40%。5人に2人が原子爆弾で死んでしまっている。死んでいない人が少ないと思う。

車に上がろうとしていた人は、手がたたり、手を伸ばしたら、ひふがむけたと言っていました。

ぼくしんち下3~4000℃バラバラにくだかれてしまう。すぐく、かわいそうでした。第一希望(原子爆弾をおとす所)広島に決めていたと言っていました。

3分間のビデオの中にけむりが広がってそこにいた人がいなくなってスミになってしまった所がうつっていました。すぐくびっくりしましたから。

池田義三の話のビデオでこういう特別授業はけしてやめてはいけないと思うけど語る人が少なくなると思うのでぼくたちが語るようにしていきたいと思う。



原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

1/2

ぼくは、世界の「科学」が発達しすぎたために、日本に被害が生じたと思います。「科学」がそれほどにしか発達しなければ、原子爆弾は作れないので、日本に原爆が落とされずに済むし、死者が出ないようになるからです。けれど、科学は発達しすぎ、人を殺すための兵器として利用されることがある。だから世界で協力し、制限を決め、世界に平和を作るように努力すれば、広島や長崎での悲惨な出来事くり返されたいと思います。また、原爆先生の受講の中で最も、おどろいたことは、広島人口、35万人のうち死者数が14万人もいたということです。その中には、子どもや母親を殺し、未来を担う若い人たちもたくさん亡くなりました。思うと、原爆を落としたアメリカが許せません。でも、戦争を終わらせるにはどうするしかありません。戦争というものは、何もかも、こりない無じつの人まで殺してしまふから、改めなければいけないと思います。広島には平和記念館がありすが、やはり、実際は原爆を落とされた所の光景を知りたかった人とは、ふたつと違うと思います。だから、原爆を体験した人が子どもたちには授業をやり、原爆



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前は裏面に記入してください

2/2

の恐ろしい教訓を伝えたい。ごま、今日はありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

1/2

ほくは、原子爆撃投下都市の条件①直径5kmを超
える。②平野であること。③空しめがなかった。
候補になった都市①広島、横浜②小倉、
釜ヶ崎③長崎、京都、いちばん落とされ
たのは、京都でした。

衝撃波の速さ 毎秒440m (音速は340m/秒)

3~4000°C(おぼく)の直下でした。

広島市人口35万人 被災者数24万人
死者数14万人で、死亡率40%でした。

ほくは、やっぱりこんなことおきてほしくない
と思いました。ときなりはいた「んが」
落ちてきて、たんたんと死んでいくのは、
かわいそうだ」と思いました。

もしもまた、落とされたら、また、死ぬ人
かいてくるから、こんなこと一生おきて
ほしくない、ほくは思います。

とき被災者へ、とき単独友たちへ、
2万人は、おなくなりになった。

ほくは、やっぱりこんなことおきてほく



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前は裏面に記入してください

2/12

しくないと思いました。

今日は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

原爆先生の話^きを聞いて分^わかったことは、原子^{じゆん}爆^{ばく}弾^{だん}の落^おとす条件^{じょうけん}があ^ありとはし^しりませんでした。

今までそ^そこに落^おとしていたと思^{おも}っていたけど、
話を聞^きいて爆^{ばく}弾^{だん}はち^ちゃんとき^きまったとこ^ころに落^おと
すこ^ころが分^わかることができた。

もしも、また戦^{せん}争^{じゆう}があ^あきたら、池^い田^だ真^ま徳^{とく}さんのお
父^{ちち}さんみたいにあ^あきど^どめないで、火^ひを売^うけた人^{ひと}や、けか
してい^いる人^{ひと}をた^たすけたいと思^{おも}いました。

話をきいて一番^{いちばん}おどろいたことは、玉^{たま}球^{きゅう}の温^ぬ度^ど
です。中心^{しん}が100万^{まん}で、太陽^{たいやう}よりあ^あつい玉^{たま}球^{きゅう}を落^お
したこ^ころに一番^{いちばん}おどろきました。あ^あともう一つお
どろいたこ^ころは、広^{ひろ}島^{しま}市^しの人^{ひと}口^{ぐち}が35万^{まん}人で、被^ひ爆^{ばく}
者^{しや}24万^{まん}人、死^し者^{しや}14万^{まん}人もひ^ひか^かい^いか^かで、ほ^ほ
はすこ^ころおどろきました。

ほ^ほくは話をきいて戦^{せん}争^{じゆう}はや^やめてはい^いけないもの
た^たと分^わか^かって学^{がく}校^{こう}で勉^{べん}強^{きやう}していたときか^かしては
い^いけないこ^ころた^たと分^わか^から^らな^なか^から^らいたけど、原^{げん}爆^{ばく}
先生^{せんせい}の話^わきを聞^きいても、し^してはい^いけないこ^こ
ろた^たと分^わかりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

ぼくは、原爆の話を書いて、とても、心が痛みました。

被爆した人は、大やけどを負い、さらか“垂れ下がり”爆心地
にいた人は、体が真黒こげになり、爆風によって、ちりぢりにな
って消滅するという、想像を絶する過こくさでした。被爆したん
が、痛さにたえながら、「助けて」と、さめく声か、とてもたえられ
ません。何も罪のない、14万人の人々が、亡くなっていき、
とても悲しいです。

義三さんが、大やけど“を負った人を再現した人形を見て「き
れいすぎる」と言ったことが、耳に残りました。大やけどを
負った人を見て「人間じゃない様な姿と言っていたので、と
れほど、ひどい姿が想像もてきません。

なぜ“戦争など”起こったのだろう。起こらなければ、これほ
どの死者や、苦しむ人はなかったのに。私たちは、今、
こんなにも平和で暮らしているけど”私たちは、この
過こくさを知らない人が多いです。そして、この事を話
してくれる人も少なくなっています。だからぼくたち
も、この過こくさを忘れずに、生きていけたらいい
なと、思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

1/2

原爆は、たしかに、こわいかく兵器だとは、しっていたけど、どれだけこわくて、おそろしいかく兵器だとは、しらなかったけど、この、『特別授業』をうけて、あらためて、そのこわさやさんこくさ、おそろしさをしりました。

人が一しゃんできえる。人が人の形をのこさず歩きまわる。そのおそろしさ。たった一発の爆弾だけどもただの爆弾ではなく一しゃんのうちにたくさん、多くの何十万人と言う人々の命をうばうおそろしいものになってしまう。

ぼくが思うに「リトルボーイ」の中に入っているウランが60kgも爆発すると、約38万人の60倍、約2280万人も死者、被爆者が出る。そうすると都心から関東地方がかいめつするでしょう。むかも、それが、日本の三たいい都心

におちると日本がかいめつしてしまふ。
 いやそれいかに日本がなくなつてしまふ。
 そう考へただけでも、とてもおそろしいことです。
 だからにとそう言うことをさせないよう
 していきたいです。しかも、今世界中で、原爆よ
 りもかなりはかい力のある水爆とよばれる。
 水素爆弾ができています。それは、原爆よ
 り何倍も小さいけれど原爆と同じ爆発力があ
 る爆弾です。それがあると世界中がかいめ
 つしてしまいます。それだけかく兵器は、こお
 いものと分りました。だから、もう二度戦を
 うもしないようにしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

私は、教科書で原子爆弾が広島に投下されたのは知っていたけれど、人のひょうかはおちたり、コンクリートにすね、といた人が飛ばされるなんて知りませんでした。

話を聞いていた時は、とても、ゾッとしました。一つの原子爆弾で広島の人か、いっしょでなくなってしまうたり、川の中や、コンクリートブロックの中に人がいたり、教科書にももの、ていない事がたくさん分かりました。原子爆弾が投下された時の証言は、とてもおどろきました。そんな事があるのか、と思いました。

原爆先生のお父さんのビデオはその時のひょうかを一番感じました。実際に体験した人が話をしている、こわくなりました。

私は原爆先生から、たくさんのお話を聞いて、今の日本はとても平和だな。全世界がこんな風になるといいのに、と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

ひろ、がただれてしまったり、全身が真赤にはれてしまったり
手がとれてしまったり、水分がなくなり炭となったり、こんな
にひどいことがガーシャムで起きてしまうなんて考えら
れませんでした。でも、実際にこんな目にあつた人
やそんな人たちを見た人がたくさんいる。そう
思うと戦争は絶対にしてはいけないことだと感
じます。戦争によって死んでしまった人たちは何のため
に生きてきたのか。何の罪もない人たちがなぜ苦痛に
たえていかなければならなかったのか。先生の話を
聞いてそう思いました。そして、被爆者の中には
まだ原爆病によって苦しんでいる人がいるというこ
が信じられませんでした。私はもう戦争は終わった
からひどい目にあつて苦しむ人はいない、安全だ
と聞いていました。でも、今でも一歩まちがえれば
また戦争は起るかもしれない。そう思うと、とても
こわくなります。だから、原爆によって死んでしま
つた人たちの原真いを忘れずに、苦しい思いをする人が
減るように、戦争がない世の中をつくらせていきたい
です。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

原爆のお話を聞いて、おどろいたこと、心に残っていることがあります。
おどろいたことは、熱線が7000°Cで太陽が6000°Cということ
です。600mはなれたところでもじめんは3000°Cはかなり熱いと思
います。熱線の中央は100万と高い温度でびっくりしました。
しかもこのじきは夏なので3000°Cといたらもう焼け死んでしまうと思
いました。原爆が落ちてくる時のビデオを見たとき、スローという感じ
でゆっくりだと思ったけどじめんについたとたんかなりのスピードで
入がおされていくのを見ていっしょになんだなと思いました。
家で家事をしている人なんかにけるひまがないので落ちてまた
らおわりだなと感じました。

心に残っていることはたくさんあるけどその中でかなり心に残っている
ことが2つあります。1つ目は死者数です。5人に2人が死亡するなんて
すごく多くなくなっている人がいると思います。2つ目は両うでを前に
たらし歩いてるところです。平和記念館で両うでを前にたらし
ている写真を見て義三さんが「まれいすきる」と言ったからです。
だから本当はもっとこわくて、おそろしいと感じました。

私は原爆の話を聞いて戦争は二度とやりたくないし、起
りたくない事です。だからこれからも平和な世界でくらし
ていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゆこウ}別授業を受講して

私はこの授業を受けたいと思^たたしがある。原爆は人を傷つけ
た。言うことで、人をまきこいて、ひらき、
ホロホロとし、肉までもはがして、死者も4万人も出し、
家族が死んでしまった家は悲しくなるからです。 +
爆弾の力で、傷や死亡してしまつた人が多くて、
傷からは虫が出てきて、虫かかはがれて、痛くて苦
しくて、悲しいと思^います。死亡した人たちは、小さい子供
から、大人まで殺して、まるで世界の政府が殺し屋
たいていた。ひら、かかはがれた人は、ズーンとみたく
に変化して、手は、前へ出して、「助け、目かた
とさけ、ひら、ひら、と、「痛い、痛い」と言^いまわって、地
獄の底みたくに見えました。トラックへ、やどの
思^いいで、乗せるとトラックから落ちる人が多く、助
けられない人もいました。しかも、生きている人でも、たおれ
ていたり、死亡した人でも目を開^いけていたりして、生きているか
死んでいるかがわからなかつたそうです。私は原爆
へ行^きてもないし、体験もしていません。だから、も、原爆の
事を知^りたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅごう

1/2

私は先生の話を聞いているときふるえがとまりませんで
した。自分がこうなったらどうなるのが考えるとゾッと
しました。けれどその原火暴を池田義三さんは体験
したのです。私なら命令でもその場からこわくてにげ
てしまうかもしれません。でも池田さんは人の命を守
ることを考えてトラックに引っぱり上げようとしたんだ
と思いました。

先生は7000℃の熱にずっとあかると、人間の体の中の
水分がすべてなくなってこなごなになってしまうと言
っていました。男の人のこげあつを見たとき私はび
くりました。私は人間がこげていなくなるなど聞い
たことも考えたこともありませんでした。火で木をもやし
て、黒いこげのあつのように人間もなるのだと思う
とゾッとしてみても考えられなくなりました。私は原
火暴を体験していないので思い浮かべるしかできま
せん。けれど思い浮かべるだけでこわくなります。
原火暴ドームの中の人形の写真を見たとき人の体
はこんなにドロドロになってしまうのかとてもこわくな
りました。けれどそのあと、「きれいすきた」と言っていた



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

2 / 2

と言っていました。それを聞いて私はますますこわくなりました。こんどは何も思い浮かべられませんでした。

私は原爆先生の話聞いて原爆のこわさが初めて分かりました。私は家族に原爆のこわさを話して、いろいろな人に原爆を知ってもらおうと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

原爆先生の話は、ひふがただれたとか、傷口にウジ虫がたくさんいたとか、すごく生々しくて、正直、聞くのはもういやでしたが、全部くわしく教えてくれてとてもわかりやすかったです。

とくに、原爆投下のビデオはすごくリアルだったので、かげのシミだけのこったというのかわかりやすかったです。

また、最後のビデオは、戦争を体験した本人が話すことにより、自分が戦争の中に迷いこんでしまったみたいで、すごくいんしょうに残りました。

私は大人になったら体験した本人ではないけど子どもに、戦時中のことを話してあげたいです。そしてこの先ずっと平和な日本をたもって、被爆者たちも安心できるような未来にしていきたいと思います。

今日の授業で学んだことは、一生忘れません。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

私は今日の授業を受けて、原爆のおそろしさをよく知りました。私は今まで、原爆についてはよく分かっておらず、くわしいことは全く知りませんでした。しかし、今日の授業を受けて、広島に落とされた原子爆弾の名前や爆発した時の温度、その後どのような状況になったのかなどをくわしく知ることができました。そして、私は原爆のおそろしさを改めて感じました。

私は今日の授業で特に印象に残ったのは、原子爆弾によって一瞬間で人が死んでしまうということでした。証言の中に、「人が一瞬間で消えた」というもの聞いて、とてもびっくりしました。また、先生からどうして消えたように見えたのか、ということも聞いてとてもわかりました。私には信じられないような話ですが、また、先生のお父さんの体験した話を聞いて原爆が落とされその後どんなに悲しい状況だったのかを知ることができました。

今日は私たちのために特別授業を開いてくださり、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

私は、特別授業を受けて感じた事は、たくさんあります。
一つ目は、被爆者数の人数は、24万人と言うことにおどろきました。
しかも、人とは、いえなような体をしていて、手をにぎ
たさ、ひふがとれてしまうような、お話を聞いた時、ゾッ
としました。最所の時は、ただ人が火気かれてセくな、てし
まうた、けた”と思いました。予想をはるかにこえて、ほう
ような事だ、ら、17で、もし私が、池田義三さんだ、たら、
今でも泣きだ、し、こ、け、ん、で、いた、と思、い、ま、す。

二つ目は、熱線、で、い、ろ、ろ、な、人、々、が、セ、く、な、っ、て、し、ま、っ、た
と、い、う、こ、と、で、す。お話を聞いた時、おけ、の、中、に、人、が、エ、デ、
ダ、ゴ、の、よ、う、に、赤、く、な、っ、て、セ、く、な、っ、て、い、た、り、川、の、所、に、た、く
さ、ん、の、人、々、の、悲、し、い、な、姿、が、あ、っ、た、り、し、て、と、て、も、苦、し
く、て、悲、し、く、て、つ、ら、か、た、と、感、じ、と、れ、ま、し、た。

私は、もう、こ、う、言、う、事、が、お、こ、る、な、い、よ、う、に、し、て、ほ
い、で、す。

なぜ、な、ら、う、戦、争、を、し、て、勝、つ、た、と、し、て、も、人、々、の、命、が
う、は、わ、れ、て、い、く、た、ら、い、た、ら、し、負、け、た、ら、う、大、切、な、家、族
の、命、が、う、は、わ、れ、て、い、く、の、で、戦、争、を、し、て、も、何、一、つ、良
い、事、が、な、い、と、思、う、の、で、平、和、な、毎、日、を、過、こ、し、て、い、ま、い、で、す。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

私は社会の授業で戦争はこわいという事を学んだので戦争のこわさを知っているつもりでした。でも今日、原爆先生という事で池田先生に戦争について教えてもらったら私がろろろろしていたきょうふをはるかにこえるものでした。私は戦争の事をただ国同士が戦からてム々がこわくなっていくものだとしが理解していませんでした。でも戦争は人々の命をなくす事だけではなく、人々の希望や夢もこわしていくとしてもこわいものだと思いました。

私は死体を運ぶことなど行うとは知りませんでした。だからそのにあいとかが疲れておろろろろるとか聞いたとき私はとても「ゾッ」として鳥はだかすりました。だから戦争はこの世の中が一番こわいものだと感じました。そして人間には見えないような人たちが「助けて」と言っていると聞いた時私はとてもこわくて口が開いたまままだ「ホー」としている事ができませんでした。そんなただただこわい事しか無いような戦争はもう二度としてはいけないものなんだとあらためてじかんしました。だから次からは私たちが戦争のこわさを伝えていきたいと思ひます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

原爆先生の話を聞いて戦争はすごくというより、口では表せないぐらいこわいことをあらためて知りました。社会の授業ではまだ戦争のこわさを知らず戦争をしていた時代はこんなに苦しい思いをしていたんだなと思っていました。だけど、原爆先生の話を聞いた時、苦しい思いだけでなく、爆発ということは家族も家も失うということなので、悲しくて、なんとも言えないぐらいだと思いました。みんな、助けを聞いて、いても助けてあげられない気持ちもすごく伝わってきました。助けようと思っても、手と手がすべって助けられなかったり、焼け死にしているのを見ている姿を想像するとすごく思いたくなくなるような感じがすごくしました。だから、池田義三さんのビデオを見た時、池田義三さんは、苦しうに泣いていたんだと思いました。戦争をすると死んでしまった人も苦しい気持ちですが、生きている人（体験した人）も苦しい気持ちはみんなと変わらないと思うので戦争はせつたにやめてはいけないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

2/5

ぼくは、この授業でいろいろな事を知りました。
まず、17才の若さで死者の遺体を運ぶことにおどろ
きました。3〜4日間真夏なので遺体からいやな臭い
がでるのにそれをがまんしながらやるのはすごいと
思ったからです。

あと、原爆で命を落とさずにすんだ人もたいてい
全身にヤけどいを負ってトラックに乗っけようとして
腕などの皮がはがれたりして隊員たちには、
はがれた皮がくっついて大変だったなと思いました。
爆心地では1秒もしないうちに2万人がせくな
り最終的には14万人も亡くなってすこく
原爆がすごい威力だと分かりました。

原爆の表面の温度は7000℃で太陽は
6000℃で原爆の方が熱いことが分かった。
原爆には熱線・衝撃波・放射線があり
放射線にあたると原爆病にかかること
が分かった。ぼくはこの勉強をしてもっと原爆
のことをいっぱい調べたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

2/15

原爆の話聞き思ってた以上にすごいと思いました。候補になった都市は3つのほかに横浜、新潟、京都にも候補になってたんだとおどろきました。原爆をおどされたときに熱線がいきまはつりーしんてんが消える人の映像が話でおどろきました。池田義三さん、手や足におおかわさおた人をにげい出さずにわるのはすごいと思いました。もしほくかそこにいたらにげい出まと思います。たった1kgのウラニが広島をあんたにすまとききこらしりました。もし、60kgものウラニをおとしたら日本中かすごいことになると思います。

今後には戦争をおこさずにこのまま平和がうかいてほしいと思います。原爆の話聞きおどろきありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

2/5

僕は原爆の先生の特別授業で思ったことがありました。それは、爆心直下のときに3000~4000℃あってそんなのが体に当たるとすごい大他傷になって死んでしまうなと思いました。ほかには、ウランの重さが1kgで広島市が被害を受けてしまったのにウランの重さが60kgで爆発したら日本はなくなってしまうと思いました。ほかには、衝撃波の速さは毎秒440mとはとんでもない速さで一瞬で吹き飛ばされてしまうと思いました。原爆が東京スカイツリーぐらいで爆発したときに熱線がすごく家などがぼろぼろになってしま、て人の体もとけてしまうと思いました。ほかには、原爆を約4km前でおとして「リトルボーイ」は長い距離を飛んで爆発するのがすごいと思いました。原爆は絶対になつてはいけないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

2/5

ぼくは、原爆について一回学んだけれど、
くわしいことは分かりませんでした。しかし、
この原爆先生の特^{じゅこう}別授業でいろいろなこ
とや、原爆のひたんさが分かりました。

例えば、座^まわっている人の「ミヤかけ」が
できていたことです。なぜかというところ
は戦争の映画や本などでしか見た
ことがなかったので、作り話しかねーと思
っていましたが、今日の授業で、本当のことだ
と分かってやりました。しかし、すごく深く
考^{かん}えられました。このように、かたん先生が
が学べないようなくわしい原爆の話も聞い
ておぼえて、戦争や原爆のひたんさが
よく分かりました。

ぼくも広島^{ひろしま}の平和記念公園に行ってみたい
です。原爆先生はこれからいろいろな学
校に行つて、くわしい原爆の話も、ぼくたちの
ような小学生や中学生に教えて回してほしいで
す。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

2/5

ぼくは原爆先生の特別授業を受講して改めて原爆のむささ、おそろけを学びました。

ぼくは、8月のころ、一度広島平和資料館へ行ったことがあります。焼けたかみのも、ま、黒になったおでんがボロボロになった服、目を削りたくなるむささを「願」があって、あのころのぼくは、きょうろで泣いてしまいました。

原爆ドームへ行き、骨組みのみが残ったドームが原爆のむささを物語っていました。

そして今日原爆先生の特別授業を受講して平和資料館で見ていないことを学びました。その中で特に心に残ったことは、人が一瞬で消え去ったことです。苦しむことも、助けを呼ぶことも、悲しむこともできずに死んでしまった人々がいることが心に深く残りました。

ぼくは今日原爆のむささ、おそろけを知り、二度とこんなことがあるはならないと思いました。世界でまた原爆が使われるのをほしくないです。

今日は、ぼくたちに原爆の特別授業をしてあげて、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

2/15

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講して一番に思った事が「おもしろいです。なぜか」と、最初に原爆が落下来て、何日かたって川の沖でゆでたごみ袋になった人がいて、焼却するとき、皮ふがはかれるというところではぼくはこおくなりました。だんだん頭が痛く割りとでもこおりました。

ぼくは、この社会の授業をうけている時にこの原爆先生の授業をこんな機会に（？）あるよんてしてもうホッとしています。

お父さんのセブチオを見て、お父さんが泣いていたのを見てぼくも共感しました。

ぼくはこの貴重な話を忘れないようにしたいと思っています。

大火になっても忘れません。そして戦争はこの世にあってはならない。地球から戦争が無くなればいいと思います。本日は本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前は裏面に記入してください

2/5

原爆先生、今日は原爆の話をしていただきありがとうございました。僕は原子爆弾の候補になった都市や爆発したときの温度などがすごいためになりました。原子爆弾の「リトルボーイ」は、パラシュートではなく、後の羽でくるということをはじめて矢印しました。原爆先生のお父さんの体験談では、原子爆弾が爆発したときの不気味な光や爆風がこおったです。一瞬間で人間が灰になるなんてなんだが背筋がゾクとしました。自分では、人間のひんがはがれるなんて想像もできませんでした。死んでしまった人だけでなく、生きている人にもうじ虫がわくなんてとても気持ちが悪かったです。ほくは原爆先生のお話を聞いて、二度とこのような悲劇をおこさないようにしないといけないと思いました。今日は、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

2/5

今まで学習して思っていたことよりもっとすごく大変だったということ
が分かりました。ありがとうございます。

いろいろおどろいたことはあつけど原爆の熱さが太陽よりも熱
い10000°ということが一番おどろきました。しかも池田義三さんは軽傷で
私たな人で訓練は大事だなと思いました。ぼくだったらきとあせてしまい
訓練で習ったことを忘れてしまうと思います。

死亡率が広島市の人口の40%で5人に2人が亡くなってしまうなんて
本当に大変な空襲だたんだなと感じました。歩いていると顔にやけどを
している人や真黒になっているのを自分だったらこれてには出してしまおう
と思いますか。池田義三さんはにげ出さないのはとてもだいいと思うは
勇気のいることだと思います。

今日の池田真徳さんのお話を聞いて、今までよりももっと戦争
は絶対にしてはいけないことだと改めて分かりました。そのため
に、ぼくはぼくでもできることを少しずつやていき、これからは絶
対に戦争のない平和な国にしていきたいと思います。今日は本当に
ありがとうございます。ぼくもこれから家族などに今日の話を
していこうと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

2/5

僕は、原爆の話聞いて、矢口たことかあります。それは、原爆はとても高温だ、たことかです。今までは、放射線と熱風で人が亡くな、てい、ると思、ていたか、實際には、その二つにか、え、高温でも亡くな、てい、る知ることかできました。また、爆発した原爆の中心部分の温度は100万にもなることか分かりました。

また、原爆には、60kgもの、ウランが、入、てい、るのに、1kgしか爆発してないことか分かりました。もし、60kgか爆発したら、日本は消滅して、他国の一部も被害を受けると思、いま、す。それと、広島市の人口は、約35万人い、て、その中の24万人か被爆者か出、て死者数か14万人も出たことか、大変悲しいと思、いま、した。

僕は、お話を聞いたときに、貴重な体馬殺させていただいたと思、てい、ます。そのことを生かして、二度と戦争を起こさないようにしていきたくてい、ます。



名前は裏面に記入してください

じゆこう
原爆先生の特別授業を受講して

2/5

僕は戦争って悲しい事なんだと口では聞いていたけれど、どのくらい悲しいかわからないのが分かりませんでした。池田義三さんの実際の話を聞けてよかったです。話を全く聞き終わらなかった、自分もあの時代に生きていたかと思うともうしよ。本で読んでいた漫画のマンガを見ました。池田さんがおっしゃる通り人が真っ赤にはれあがり、路上でたおれこんでいる姿マンガで見ているのにその世界に自分がいるような感覚でそのマンガを見れなくなっていました。一瞬のうちに人を苦しめる、熱線、衝撃波、放射線。原爆で24万人が被害あり、死者が14万人もでて2万人もの人は骨も残らなかったという現実。最後のじゆけでも池田さんは思い出して泣いていました。今、私の中の心なかに戦争はしてはいけないものだと思っていると思っ、原爆を交けて亡くなった天国にいた人たちが戦争はしてはいけないと思っている、みんながそう思っていたから戦争が終り平和な世の中になつた今なのだと思う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゆこう}別授業を受講して

2/5

ぼくは、糸色村に原火暴 という事が^かな^らずには
ならないと思^いました。ぼくは話を聞^きいてい
る時に、グロテスクな言葉や写真を見て、背中が
ぞ^ぞとしました。でもその時の人たちは、これを真
実に体験してその痛さにた^たえ^えず^ずと
思^いました。それが^かな^らずと、兵隊さん
たちが^かな^らずと死体をやりていく話で^かな^らずと
人間として同じ生き物を火葬^くというこ
とは、で^きま^ません。それでもアメリカ軍は、
長崎にもぼくだんを落^おとして^おと^とと
思^いました。

広島に投下された「トルボーイ」という原火暴
で何十万人という人の命をうば^らて、アメリカ軍は、
何も思^いな^ないのかと思^いました。

ぼくは、戦後の日本の復興^{ふきん}がはま^まと^と思^い
いました。

貴重な話をしていただき^だい^いて^ても^もお^おり^り
か^かと^と思^いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

2/15

僕は広島原爆資料館を、四年生の時に行ったことがあります。先ほどの皮がはがれ落ちていた人形も、僕も実物で見たことがあります。その時思ったのは、「これい」。この言葉以外何も言えませんでした。なのに、池田先生の父は「きれいすぎる」とおっしゃったそうですが、僕は、はい、何を言っているのかわかりませんでした。しかし、意味がわかると、おそろしすぎて何も言えず、少し泣きそうになりました。これだけ戦争というものがこわいと思うと、僕は、おで自分が死んだかのように思いました。

太陽の表面温度の問題で、僕は、6000℃と答えたが、太陽より熱い熱線がきたと言っただけで、僕は、体が一瞬ふるえたとおぼえていました。なぜ、人間は、そのようなことをするのはかわりません。戦争を体験してない僕でも、後悔してしまいます。

先生が教えてくれた事「原爆」。僕は、この原爆のひんがさを忘れないようにしていきたいと思ひます。池田先生ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前は裏面に記入してください

2/5

ぼくは、池田真徳先生のお話を聞いて、原爆のおそろしさをくわしく知り、二度と戦争をしてはいけな
いことを思い知らされました。あの「70000人の少年」というのは原
爆「リトルボーイ」が爆発した時の表面温度のこと
を言っていた人です。おね。広島と長崎に落とされた
原爆でもすごいのに、あの60倍以上の破壊力
を持つ原爆を持つ国があるなんて信じられません
です。おそろしく大きな原爆を落とされたら中心地
はおろか日本全国が海に沈んでしまうのではあり
かと思えます。それにもしも無キスで生き残っても
生きる気力を無くす人もいると思えます。だからあの法
島に原爆を落とされた時、ぼくならびびり、安全
な里へおこに帰ってしまうものを、最後まで軍に
従い活動した先生のお父様はとても立派なと
思います。だからこんなことをくり返さないように、
自分が出来ることから、戦争をせける方法をや
りて行きたいと思えます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

2/15

ぼくは、この授業をして、思ったことが三つあります。

一つ目は、ソルトボーイの落下などの資料を見たときに、
二人なことまで考えていたのかと思ったことです。なぜなら、
ラジオソングやパラシュートをやめたのも、目的としたところ
にあるためなんだと分かりました。さらに牛もあるソルトボー
イが時速300km以上もでるとは、思おなかつたです。

二つ目は原火暴をうけた人の感情でおもしろく感じた。原
火暴からにげて我先に逃げたおれてる人もほおて
おくけど、義三さんは市民を助けようとした思いがとて
ゆうかんで、とてもやさしいんだなと思いました。小さな子が
軍服を引っぱりお市さんが傷をいれ、うじ虫もいる
というのに、とても助けたくないぼくは思いました。義三さん
はとてもやさしい人だなと思いました。三つ目は、けがです。一瞬
で人間がじゅう発するときに、ぼくは、ちょっと気持ち悪くな
りました。皮もはがれ、肉が見えるのが、ちょっと闇くのが、
やになりました。だからぼくは、原火暴では、とても、こわく、
人をいやにさせる気持ちがあることが分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

2/5

ぼくは、池田眞徳^{しんとく}さんの原爆のお話を聞いて
改めて戦争はしてはいけないと思いました。
そしてなぜ広島と長崎に原爆がおとされたのか
は、直径5kmを超える平野であること、いままで空襲
があまりなかったところなどがさいてきたのでおと
されたということも分かりました。そして広島市人口は
35万人で原爆でなくなった死亡率は40%で5人
に2人もの人かなくなっていたことを聞いておどろき
ました。そして今もほかの国がこの60倍以上の
原爆をもちていることを聞いておどろきました。
そして、最後に見せてもらって原爆資料館の人形
写真を見たときにぼくはあれでもこわがってしまっ
たので、現実にはそんな人がいたらびびってに
げてたあけられていないと思います。たか
らぼくは戦争はせうたいにしてはいいけ
ないから自分たちも戦争をさせないように
にできることはや、ていきたいと思っ
ました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

2/5

私は昨年の8月に1日だけ広島に行って、原爆ドームや、平和記念公園や、平和記念館をさらっと見ただけでした。でも今回の授業を受講して、平和記念館にあったものよりもとてつもなくひさなものだと知れました。なぜこんなことになるまで戦争を行っていたのか調べたくなりました。話の中で、とても言いたくないような言葉などが出てきたけれど、義三さんはそれ以上の体験をしていたと思います。痛くても生きる勇気を失わずに生きようとしていた人々を助けても終わらなかつたことだと思います。昨年戦後70年というふし目の年をむかえて、テレビや新聞では原爆のことや戦争のことをやっていたけれど、見ずにいましてこのことを私たちは忘れずに次の世代に伝えていかなければならないと思いました。この授業で今があることがどれだけ大切なのかを己文めて思いました。自然におきる災害はしかたがないけれど、人々が人々と痛めつけ合う戦争は絶対に起こしてはいけないと思いました。そしてこのような原爆を作ったり、それを使ったりしてはいけないと思いました。現在は平和で戦争を起こさない日本や世界もまたいつか戦争が起きるようになるかもしれません。そのときは私たちが全力で止めて、絶対に戦争が起きないようにしないといけないと思いました。授業を受講させていただきありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

2/5

私は、原爆のことについて、知りませんでした。しかし今日の特別授業で被爆者の苦しさがよく、伝わってきました。また、資料などで知る事もできますが、今回のように実際にお話しをしてもらえると、それまでには知らなかったことなど、もと原爆についてよく知ることになりました。とても良い経験になりました。しかし、被爆者を助けるということが、すごくおそろしく、さめかたです。この授業で、広島に原爆が落とされて、たくさんの方が亡くなりましたこと以外に原爆のおそろしさ、苦しさを、つらさをとてもよく伝わってきました。原爆は、本当に、人の命をうばってしまっている。あり、亡くなることばかりでも、放射線などで原爆病にかかっている。現在でも、苦しんでいる人がいると思います。戦争とは、絶対にしてはいけないと思います。今の日本は、とても平和な核の持ち込みを禁止などして素晴らしい国になっていると思います。この授業の内容をよく確認し、これから大人になっても、日本は平和を維持し、戦争は、絶対にしてはいけないと世界の国々にも、伝えたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

215

私は、原爆先生の特別授業を受けて、原爆のおそろしさを知りました。今は食べ物にもこまらず、のどがかゆいたら水も飲んで、ゆっくり眠れる生活が当たり前になっています。

原爆でけが人やなくなった人がたくさんいました。兵隊さんは人を原爆から守るためにがんばっていました。男の子が兵隊さんの服を引っぱって、「助けて...」と言いました。そこには足をけがしたお姉さんがいて、すぐに応急処置をうける事が出来ました。兵隊さんは人を助けるとてもすごい事だと思いました。

私は、戦争や原爆のようなこわいことが苦手です。原爆の話聞いて勉強になりました。あと、気がついたこともあります。それは、今はとても幸せだということです。戦争もおきなくて、原爆もなく、ふつうの生活ができています。だから、もう二度と戦争や原爆がおきないでほしいと思いました。原爆の話をして下さって本当にありがとうございました。うございしました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

2/5

私は、原爆の話を知っていた事があります。私が知っていた原爆と話を聞いた原爆は全然ちがいました。知っていたのは、原爆でたくさんの方が亡くなったということだけです。もともと、戦争とかそういうのは、こわくてあまり、ふいふいようにしていたから、よく知らなかったけど、特別授業があって、本当にたくさんの方が亡くなって、その人たちが亡くならなかった人も本当に苦しい思いをしたんだなと思いました。自分の中では、兵隊の人は、行きたくなくても行かなきゃいけなかったのは分かるけど、戦争したり、あんまりよくないイメージだったけれど、池田さんの父さんの話を聞いて、自分がこわい中でも人を助けて、男の子にっめられ女性を助けたら、本当はすごくいい人なんだなと思いました。自分の思っていたことと、全然ちがったけれど、これから自分が大人になって、絶対しちゃいけないことは、警察につかまるような事はもちろんですけど、戦争したり、誰かをきずつけることは絶対しちゃダメだなとこの授業をして、思いました。私たちにこの授業をしてくれて、本当にありがとうございました。これからもたくさんの方に、原爆のひしんを教えてください。



原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

3/5

原爆の話を聞いてとても怖いと思いました。

話を聞いているときに「今原爆が落ちてきたら、と思うと本当に今の時代は平和な時代と改めて思いました。

爆心±世に行くまでの話は恐しかったです。

人なのに姿が入りはなかり、ひふがズル...とおちたり

映像で見た人がいっしょに炭化してそのままどこかへ消えていたり、本当に怖かったです。

球体の表面温度が太陽の表面温度より高かったのは、びっくりしました。中心の温度が100万度のこと

もおどろきました。産業奨励館を骨ぐみだけにするほどのはいかはすごかったです。

ウラニは60kgあるうちの1kg爆発しただけでも町全体をかきさらす世界になってしまうので全て爆

発したら日本が全部かきさらすだけになってしまったと思うと本当に恐いです。

原爆が1つではなく2つも落とされたので残念でした。これから平和な世界が続けばいいなと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

2 / 5

私は、原爆の事についてよく分かりませんでした。しかし、池田 眞徳 先生の原爆の話聞いて初めて聞く話ばかりでびっくりしました。

原爆が投下されてから、トラックにのり、指定されたどろりに行くとき体の皮膚がはがれて、助けを求めて、トラックの2台に上りこようとする人たちが目にうかびました。助けようとしても、皮膚がはがれて、そのほかの8人の人たちも、とてもつらかったと、思いました。

その中でも、一番心に残ったのは、亡くなった人たちをよまではこぶ所です。亡くなった人のおい、かきつく、何回も、あうときくりかえして、もし私がその立場にならたら、とてもたえきれないと思います。それでも、2日3日たつてくると、慣れると聞いて、本当にこわいなと、思いました。

私も一度、広島に行って原爆資料館に行ってみたくて思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

2/5

私は、原爆が落とされた時の被害がいかに大きいか知りませんでした。でも、池田 貞徳先生の講話で、原子爆弾投下都市の条件や、候補になった都市など、初めて聞くことばかりで、とても勉強になりました。それとともにおどろきました。

その中でも、おどろいたのは、池田 義三さんの兵隊の時の体験談で、ひどい火傷をおった人、軽い火傷をおった人、さまざまなお助けを求めた人、助けが来るけど、皮膚がけがはかかれて助けられなかったという人がいることにおどろきました。

それと、原爆の候補となった京都に千二百年もの文化財があるから落とさなかったということも戦争中に考えていたことにもおどろきました。私だったら、戦争中だから、容赦なく原爆を落とすしていると思います。

今は、お父さんが戦争体験者で、兵隊とかじゃないから、これからは教えてもらったことを伝えるべく、他の人たちへも伝えるようにしたいと思いました。しかし、実際に体験していないから、伝えるに難しいこともあるけど、がんばって伝えたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

2 / 5

私は、「原爆」という言葉だけを知っていて、それほ
どたいしたものではないと思っていました。でも、
今日、池田先生が教えてくれてとても、悲しみや、
被爆者、池田義三さんの単独、そして義方の苦しみ
の感情がわきでてきました。途中のお話で、
「目かけて…とトラックに来る人々の手をとって持ち上げようと
したら、ひかかむけてとれてしまった。」と言っていたと
ころで、気持ち悪い、不気味と思ってしまいました
が、軍隊の人達は、よく救うことができるな
とも思ってしまいました。広島市の人口35万人の
うち、24万人もの人々が、被爆者で、14万人の人
が、死亡してしまっていると聞いて、何も言えない状
態でした。最後の義三さんのビデオが終わった
ら、泣きそうになってしまいました。途中のビデオは、
頭が真白になってしまい、とてもひどいとは思え
なかったです。今日、池田先生のお話を聞いて
本当に良かったです。今日、池田先生から教えても
らったことを、お家の人にも話して、原爆のことを
すごく分かってもらい、原爆資料館に行っても学びたいです。



原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

名前は裏面に記入してください

2/5

私は、原爆先生の授業を受けて戦争は絶対に止りけ
ないと思いました。原爆弾はゴルフボールくらいの
ウランのかたまりで、14万人も死者が出てたと考え
ると、おそろしいと思いました。リトルボーイが何個
も日本に落ちていれば、死者が何十万人も出て
やけどした人も何十万人もできると、あつくこわかった。
お話を中やけどで、皮膚がむけて肉がみえてい
る所を想像しました。痛そうであつち悪くなりました。
例え、その水に手を差しつかれるのがすこしいと思いました。坊に思っ
たことがある。それは、川の中を泳いでいる人をおかっているのが
すこしいと思います。それなら、無理だと思いました。
そして、にげなすと思います。でも、にげなりてあがるのか
か…の鬼「お、人が人を焼く」というたけれど、「骨もこの
か」と墓ができて、なりのでは」と思いました。でも、とんど人じ
虫がでてきてしまうという理曲かがあると分かりまし
た。やはり、もう二度と戦争が起きてはりけな
いと思いました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

2/5

私は原爆のおそろしさを実感し、改めて戦争をしてはいけないという意識が高まりました。

今までは、原爆というものは、たくさんの人を亡くさせた爆弾というイメージしかなかった。しかし、原爆を体験した人にとっては、人間が人間の姿ではなくなっている様子を見て、今までにないような苦しさを感じたことが分かりました。私は、 3000°C と聞いてもどれくらいの熱さなのか想像もつきませんでした。お話の中、大きなやけどをあって、皮がうすくなってしまい、皮がとれてしまっている人がたくさんいたということがありました。この話を聞いて、原爆のおそろしさを感じました。軍隊の人も、死体を集めることが大変だったと思いました。人の傷口から白い虫が出ていたり、くさってしまったり、ひいいいにおいをかいではき気がしたり、死体を背中にのせて運んでいることが、苦しく、おそろしく感じたと思いました。

私はこのような話を聞いて、原爆のおそろしさをみんなに伝え、戦争をしてはいけないということをみんなに知ってもらいたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

2/5

私は、今までニュースなどで、原爆のことについて、たくさん見てきたけれど、悲しい、つらい、恐ろしいという実感が自分にまでわいてくることはありませんでした。また、原爆というものが、そもそも何かという思いもありました。けれど、今日の授業を聞いたことで、原爆の本当の恐ろしさを知り、戦争のことについて、理解を深めることができました。とくに私が驚いたことは、原爆の温度でした。温度が高いということは、知っていたけれど、何十℃や何百℃くらいいたろうと感じていました。けれど700万℃という温度を知り、太陽の熱さを越えるものが落ちてきたということにとっても恐ろしさを強く感じました。

今回の授業を受けて、平和とはすばらしいことであり、幸せであるんだと感じました。原爆が落ちたことについて知らなかったことが山のようにあつたし、悲しさも知りました。池田先生から教えてもらったことを、たくさんの人に教え、これから平和が続くこと、かなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

2/5

原爆はとても恐しい物だと私は思いました。

候補になっていた京都でしたが、日本にとって大切なお寺や神社などをこわしてはいけないという事を知り私は、日本の事を考えていて、少しはやさしいのかなと思、たけど、何十万人もの人を死なせてしま、たのでやさしくないなと思、いました。でも、これがあ、たからこそ戦争は終、わったのはよ、かたと思、いました。

もしも、リトルボーイに積まれていたウラン1kgではなく60kgだったら広島県、以外にも被害があ、たと思、いました。

且か、った人でも、け、かや、病、気、その時の記、お、く、な、ど、で今でも苦しんでいる人もいると思、いました。

私は、7000℃という温度がどれくらい熱いかわ、か、らないけど、ふ、っ、う、の、夏、の、気、温、の、30℃でも熱いのにその約230倍の気、温、だと思、う、と、もの、す、ご、い、熱、さ、だ、と思、いました。私は、原爆先生の池田さんのお話を聞、け、てよ、か、た、と思、い、ま、し、た。池田さんのお話を聞、い、て改、め、て原爆は恐しい事だと思、い、ま、し、た。もう二度とこのよ、う、な、こ、と、が、起、き、ま、さ、ほ、く、な、い、と思、い、ま、し、た。

ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の話をきいて、いろいろなことを学びました。東京にあごく近い横浜が原爆を落とす候え補になっていたことにおどろきました。第一候補にえらばれてしまった広島の人たちをかわいそうだと思いました。広島にいた人たちの皮ふがはがれおちていた姿を想像すると、とてもこわかったです。

「リトルボーイ」という爆弾にウランという物が入っていたというのを知りました。60kgのウランの中のたった1kgが爆発しただけで、広島町の町がなくなってしまうということにびっくりしました。爆発したときの7000℃という温度なんて想像もきませんでした。

広島県産業奨励館という大きくてきれいだった建物が、屋根がふきとばされて、ガラスもなくなっているのを見て原爆のこわさを知りました。ぼくは戦争というものを二度とやってはいけないと思います。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

名前は裏面に記入してください

2/5

ぼくはこの授業の前に担任の先生にいま世界中のがくが全て同時にばくはしたら地玉が分解すると聞きました。そして分かった事、それはあの広島をおそった原子爆弾の何倍にも勝るい力のものがいま世界中が持っているかくだということてす。ぼくが聞いた広島の原爆投下は衣類類のからが皮ふに焼け残るという位でした。しかしそれは真実とはかけはなれていることを知りました。被爆者があびた熱線は太陽の表面の温度6000℃の約半分、3000℃でした。その中でも一番ゴツイのは衝撃波です。金属をもとかけ熱さの風と音速をもこえる衝撃波の速さ、その何倍もの破壊力をもつ今現在のかく兵器。

これは絶対に投下させてはいけない。

つまり戦争をしてはいけない。

これがぼくがこの先一番に望むことです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

2/5

僕は、今日の特別授業で、核兵器がとれたけ恐しい
ものかを感じる事ができました。そのことで、先月北
朝鮮が行ったとされる水爆実験がすごく恐し
く思います。核兵器は人々を戦争が終わった
後も苦しめつづけ、多くの命をうばうというこ
とを深く理解する事ができました。

戦争が終、ても、アメリカやソ連は核実験をくり
返し、第五福龍丸が被爆してきせい者が出ま
した。二度とこのようなことが起こらない
ように、世界で唯一の被爆国である日
本が率先して、核兵器の廃絶を世界に訴
え続けるべきだと思います。

約100年間で急激に発展した科学を、人が
国の争いに使うのではなく、人々の安全
が幸福のために使われ、発展することに
自分も一生懸命努力しなければいけな
いと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

ぼくは、原爆がすごくこわい物なんだなと初めてわかりました。なぜなら原爆が来た時にその近くにいた人は、いっせいに消えたからです。

ぼくは、この話をきいてせつたいに、人はころしてはいけないと学びました。

次また、原爆がきたらどうしようと思いました。だけどぼくは、もう戦争や原爆はおきないと考えました。なぜならもう昔のまうは日本や外国は仲がわるくないと思うからです。日本に外国人がきたり、外国に日本人がきたりしています。だからぼくはもう戦争はしないで思います。

これからの生活でぼくは、昔と同じようなことがおこらないようにしたいです。

自分が大人になっても原爆のことをわすれがにやっけていきたいです。

これから昔のまのままでいてほしいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

2/5

ぼくは、池田さんのお話を聞いて、池田さんは
すごくこわい気持ちだったのかなと思いました。
ぼくがこの原爆にあつた兵隊だったら救助も
しないで広島から出ていったと思います。なぜ
なら人がやけどをしていて助けようとしたらひん
かかはがれたりしてがれきなどで消防車が
どうもなかつたりしてぼくは頭がこんらんして
どうしたらいいか分からないと思うからです。
最初に見た映像で、リトルボーイが投下され
て広島市の人口のおよそ半分が亡なっていた
ことを始めて知りました。原爆は直径200m、
高さ600mのところでおこつて原爆の表面は7000度
もこえて土の上は3000度こえていたことを始めて知
りました。これからの生活でぼくたちは戦争も
ない安全で安心のできる国にしたいです。
原爆には60kgのウランが入っていて1kgでも
あんないかが出たら60kgだったら日本はなくな
っていたかもしれないことに気がついた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

2/5

ぼくは、この特別授業で考えたことがあります。それは、原爆の被害が想像をはるかに超える大きさだったということです。ぼくは、広島に落とされた原子爆弾による被害がどのくらいなのか知りませんでした。でも、まさかこれほどのものとは考えられなくて、とてもびっくりしました。先生から、先生のお父さんが見たという、広島避難して来た人たちの様子を聞いて、背中におそろしい、いやな寒気が走りました。その人たちの姿を見て、なぜこんな格好にならなければならなかったのか。それはぼくには理解できませんでした。

ぼくは、なぜこんなことが起こったのかわかりません。「実験」のため？「日本がじやま」だったから？どちらにせよ、たった3.12mの黒いかたまりによって、たくさんの尊い命がうばわれたことには変わりあり



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

ません。しかし、この現在になってからは、悪いのはアメリカだけではないような気がするのです。「日本」この国はどうしてもこりていないとほくは感じています。今から約70年前に原爆を体験し、さらに5年ほど前には東日本大震災の被害により福島県の原子力発電所が大きな被害を受けました。それなのに原子力発電所を動かし続けようとしています。動かし続けるということは、放射線の危険といつもとなり合わせているということです。ほくは、それは原子爆弾を持っているのと同じことだと思っています。二度と70年前のようなことになりたくなければ、早めに手をうつべきだと考えました。



原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の話を聞いて想像よりもすごくこわくてびっくりしました。ぼくはこの話を聞く前にもあるマンガで、原爆のおそろしさを知っているつもりでしたが、現実と全然ちがうし、体験した人の言葉にはおもみえ感じられて、今回はすごく貴重なお話をしてくださりありがとうございます。

そしてぼくが初めて知ったことは「リトルボーイ」がパラシュートできたのではなく、パラシュートで落とされたのは「ラジオゾンデ」ということにおどろきました。ぼくは原爆はずっとパラシュートで落とされたものだと思いました。

そして京都が候補になったことも知りませんでした。ですが除外された理由もおどろきました。

これから原爆がどんどん増えると思いきや、おごも、ぼくは戦争なんかないようにこぼくなりたかんばりたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

2/5

ぼくは、広島や長崎に投下された原子爆弾は怖いということは知っていましたが、本当に体験をした人の話を聞いたら、すごく怖い、すごくおそろしいということがわかりました。広島や長崎に投下した原子爆弾はリトルボーイという名前で、エノラ、ゲイという飛行機がリトルボーイを持って、上空約10000mから約4km先の高度600mで爆発しました。地上から近くで爆発したらやばいと思いました。

ぼくは、リトルボーイという原子爆弾はパラシュートをして落ちていくと思いました。しかし、パラシュートではなく300kmのスピードでエノラ、ゲイが来てその勢いで落としたということが知らなくておどろきました。ぼくは、戦争の話はあまり知らないけどこの話を聞いて戦争のおそろしさを知ったし学びました。ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

2/5

ぼくたちは、社会や道徳の授業などで原爆や戦争について学んできました。でも、今回の特別授業を受けて、ぼくはまだまだ知らないことがたくさんあるなと思いました。しかも今回は、実際、戦いよう^{じょう}にいた人の話を聞いたのでよかったです。その話は生々しく、聞いてて少しこわいくらいでした。でも戦いよう^{じょう}のこわさや、戦いよう^{じょう}のきんちよう感^{かん}などを知れてよかったです。

とくにぼくがびっくりしたのは、ウランの量^{りょう}です。広島にとうかされた原爆には60kgのウランが入っていました。でも、そのうちの1kgしか爆破してないのにあれだけのい力^{ちから}があるなんておどろきました。

このように、特別授業でたくさんを知りました。今がこんなに平和でよかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

2/5

ぼくは、原爆という物のことをよく知りませんでした。今まで原爆の後にはキノコ雲ができるとは知っていましたがその原理は知りませんでした。またマンガでの原爆のシーンではどのように人がなっているかは書いておらずぐに亡くなってしまおうと思ひあまり苦しまないで済むのだと安心してました。しかし、今日の話を聞いてその考えは全く変わりました。助けようと手をつかんだら皮膚が取れてしまったことやけがによってうみがでてきて包帯を取るときに痛さを話を聞きながら想像しているとそのおそろしさに思はず震えてしまいそうになりました。こんな悲惨な事が起こるのなら糸色村に原爆は持っても、作っても持ち込んでもだめだと思ひます。ぼくは佐藤栄作さんが「核兵器を持たない、作らない、持ち込ませない」と言っただけでノーベル平和賞をもらったのをおかしいと思ひてましたが本当はとても大事な事だと分かりました。これから先はもっと原爆について知るために広島に行ってみたいと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前は裏面に記入してください

2/5

ぼくは原爆を先生から聞くまでは、原爆のことは考えたことがないくらい気にしていませんでした。しかし先生から原爆のことを聞いてみると、すごく興味があいてきました。ウラン、1kgだけで広島がこわれてしまうほどの、はかい力があると知ってびっくりしました。池田さんたちはなんて勇気のある人なんだろうと思い、ぼくも池田さんたちみたいに勇気のある大人になりたいなと思いました。もしもまた、このようなできごとが起こったとしたら池田さんたちみたいに自分ができることをたくさん取り組みたいですね。已文めてこの話を聞いてよかったですなと思います。また原爆のことが分かっていない人がいたらこの話をしてみたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

2/5

ぼくは、原爆は最悪な道具だと思いました。

今までふつうに暮らしていた家族の楽しい時間をいっしょんにしてなくしたからです。

リトルボーイの中にあるウランを爆発させて、熱線や衝撃波などを発するの、多くの人々が苦しんだらうかと思いました。

ぼくはこれから生活ですぐにあやまるということをしていきたいです。やはり、町中で知らない人にぶつかったりして、そこでけんかをはじめてしまうと、小さなけんかでもだんだん大きなけんかになってくるとぼくは思っていたので、どちらかがあやまれば、そのけんかをしたとしてお詫かと思いました。これからの生活では、ぶつかったりいろいろなことであってもすぐあやまることが大切だと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

2/15

僕は、この話を聞くまでは、いっしょにしゃべってこ
くな、てしまった人が原爆を見ただけで生きて
いる人だけだと思っていました。しかし、僕が思っ
ていたこととは全然ちがって、原爆を見た人は、全
身やけど状態になって、すごく苦しみ、苦しんで
いる人を目撃した人も、すごく苦しい思いをしたことが分かっ
ました。そして、その時のことを想像しただけで
体が震えて、鳥肌が立ちました。そして、僕は
いつもみんながしているけんか、戦争は、
同じようなことではないかと考えました。戦争と
けんかの被害の大きさなどは比でもものにならな
いほど戦争で受ける被害はすごく大きいです。しかし、
けんかの始まりも戦争の始まりも同じだと思いま
す。なぜなら、けんかも戦争も必ずどちらかが手を出
して、相手もやり返して、争いが始まるからです。
そして、他の人にもどんどん被害が加わって
い、からです。だから僕は、人に何かやられても先に
手を出されても、これからは、戦いをするのは、やめ
ようと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

名前は裏面に記入してください

215

ぼくは、原子爆弾の仕組みと、それを爆発させ、爆撃機に憎しみを覚え、ました。なぜなら、原子爆弾を投下させる都市の条件というものがあつたからである。

これは、ぼくの予想なのですか？ そのような条件をつけたということは、また、誰も体感したことがないと予想できるからである。

その原子爆弾の破壊力を、無実な国民を実験に利用したのは、多大なる過ちであると思います。

さらに、それらを投下させた後、随伴機が、そのときの様子を写真として収めていきます。こうして、日本がどれだけの大きな負担がかかたかというのを、後世に伝えて、原子爆弾の開発が停止すればよいのであつた。現在は、その何倍もの破壊力を持つ爆弾が造られていきます。これでは、日本が犠牲になった意味が無くなってしまわないでしょうか。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前は裏面に記入してください

2/5

ぼくが、原爆先生のお話を聞いて思った
ことがあります。それは、なんで日本に二回も、
原子爆弾を二回も落としたかということです。他の
国に落とせという事ではませんが、なぜア
メリカは二回も落としたのでしょうか。リトルボーイ
などの爆弾を落とさなければいいのにと思い
ました。

ぼくは、お話を聞いて学んだこともあります。それは
アメリカは、原子爆弾投下都市の条件を、直径5km
を超えること、平野であること、空襲がなかったことを
条件にしていました。爆弾を落とす第一候補を広島
第二候補を小倉、第三候を長崎というふうにしていた
ということを初めて知りました。

これからぼくたちは、戦争や原爆がおこか
ないように、自分たちが、国のために出来ること
を少しずつみんながやっていた方がいいと
思います。



原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

今日はためにやる話を本当にありがとうございました。僕は今日まで原爆のことを知りませんでした。しかしその話を聞いてとてもおどろきました。原子爆弾の中心が100万と原子爆弾の表面が7000と、そして地面が3000とそのことを聞いてよく生き残った人がいたなと思いました。なぜならば原子爆弾の表面が7000とこれは太陽の表面よりも温度が高いからです。そんなものが600mの所で爆発しよく生き残った人もいたし、原爆ドームもたえてすごいと思いました。僕は広島と長崎に原爆が落ちたのは少し知っていましたがまさか候補になった都市が京都だったということは知りませんでした。免カ強になったと思っています。これからの生活で自分たちはどうしていくのかを考えました。もしかしたら明日はないかもしれませんがそれは人間でも分かりません。だから一日、一日を大切に楽しくすごしていきたいと思いました。今日は、本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

私は、原爆でおなくなりな
方々の苦勞を見てとても悲しく思
います。毎秒440mの衝げき波をう
け、瞬 にして粉となった方々の残った
あとを見て、どれだけ速いのか想像
もつきません。まわりで見ていた方
のきょうふも分かりません。だけれ
ども、こういう原爆を 残してある
場所をこれから大切にしてい
くと同時に、見ていやな思 をする方々も
いられると思 います。そんな方々が
本当にしあわせで いられるよう願
っています。これから先、原爆のよ
うなおそろしい事がおこらない
事を願 います。広島に行き、本当
にあった原爆、亡くなった方々の
苦しみ、すべてを学びに行きた
いと思 いました。今日は、原爆の
おそろしさを学びました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

2/5

私は池田さんの話をきいて、原爆がどれだけ
こわいものか分かりました。本当に体験した人
の話と先生の話ではまったくちがいました。

私は、原爆が落とされたことは知っていました
が、他のことは、あまり調べようとは思いませんでした
けれど、池田先生の話をきいていると、思った以上
に原爆がこわいこと分かり、決してくり返えさ
れてはいけな**い**と思いました。

私が話をきいていて、一つ考えたことがあります。
それは、原爆を落とした外国だけが悪いのでは
なく、戦争をした、日本も悪いということです。最
初は原爆を落としたのが悪いと思いますが、日本も
戦争を始めましたし、日本も、外国に多くの被害を
出したからです。

これから私は、原爆はこわいもので、くり返えさ
れてはいけ**な**い、日本の歴史だと豆頁の中に入れ、
原爆のことを少しでも考えたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

2/5

原爆の事は先生から聞いたりテレビで見たりして少しだけ知っていました。でも今日お話を聞いてくわしく知る事が出来ました。初めてくわしいお話を聞いて、私は想像以上の残酷さにびっくりしました。戦争をはじめなければ多くの人になくなることもなく心にきずがつかくこともなかったと思うととても悲しくなります。そして、今平和に暮らせている私達はとても幸せなんだと気づきました。

私が一番心に残っているのは、原爆ドームに行った池田義三さんが「きれいすぎる。…」と言った事です。私は最初人形を見てすくおそろしいと思ったのに現実ではもっと残酷な姿だったんだと思いました。それを私だったら絶対に見る事も助けることもできないと思いました。

最後に私はお話を聞いて、毎日が「幸せで楽しい」と思い、戦争が二度とくり返えされることのないようにできる限りの事をやっていきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

2/5

私は原爆の話を聞いて、広島でどのようなことがあったかを初めて知りました。こんなにも被爆した方々や死した方がたくさんいたのに、今現在では、広島にとうかされたものよりもはるかに強いものが世界でつくられているということがとてもこわいことだと思いました。

なぜこのような原爆を世界でつくっているのか、そしてどうして、このようなおそろしいものが、日本におとされてしまったのかなど、とてもふしぎに思いました。

今回のとても大切な話を聞き、自分がふしぎに思ったことや、先生がお話されていたことを、もっとくわしく調べてみたいと思いました。

先生のお話を聞き、熱線や衝撃波などいままでもあまりくわしく知らなかったことを学ぶことができました。

ほかにも、このような原爆の貴重な体験を聞くことができたこと、とても良い経験になりました。

本当にこのような貴重な経験をさせていただきありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

原爆先生の話を聞いて、本当にこわいと思いました。私は原爆がおとされたら、どれだけ大きなひかひかが出るかよく知りませんでした。でも、話を聞いて、よく分かりました。話を聞いて一番おどろいたのが、原爆のあつさです。太陽は6000℃なのに対し、中心部は100万℃にもなるという事を聞いたからです。そんなものがおちてきたらなんて考えられません。だから、それに立ち向かった日本はすごいと思いました。

私が、びっくりしたことは、人のかけががうつるということです。人が座っていた所のかけががそのままうつるというのを聞いて、びっくりしました。その人は一瞬間にして消えてしまったと聞き、信じられませんでした。人がすみにならなくてかわれてしまうほど、強いものだったとは初めて知りました。

まだまだ若い人たちも、原爆を投下されたことにより、たくさんの方が命が失われました。だから、これからは、1日1日を大切に生きようと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

名前は裏面に記入してください

2/5

私は原爆先生の特別授業を受けて、衝撃波というお話が一番こわくてびっくりしました。白い光につつまれて、次におそってきた衝撃波でばらばらになってしまった。というのにびっくりしました。そのほかにも、人々がやけどをして、手をかしたら、ひふが落ちたというのにもびっくりしました。

私は原爆というのがあまりよく分かりませんでした。なので池田さんがお話ししてくれた、原爆での出来事などを頭にいれて、これからの生活で私は、また、原爆のような同じことをくり返さないように生活していこうと思いました。また、このお話を聞いたうえで、原爆ドームに行ってみたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

215

私は、原爆のことは、一応少しは知っていると
思っていました。しかし、今回の特別
授業を体験して自分は何もわかっていなか
らなと思い、しゅげきを受けました。目的
地に完やきにとつたつするしくみなどが
あったのも知らなくて、それを聞いた時、
とても悲しくなりました。戦争をして、
二度もここまでひどい被害を受けて、
もう二度とかくを作ったりしないといけないと
言ふ日本のまわりの国は、たくさんかくをも
っています。日本はかくを持っていないから
楽勝だ、などと思う人もいるかも知れないの
です。鉄包やかくなどのぶきを使わな
い平和に共存する方法がないのも悲
しいと思いました。それに、国というきまり
を取れば、みんな同じなのに、同じ種
同士で戦い合うのは、とても悲しくて、む
なしいことかと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

2/3

私は、原爆先生の話聞いて、学んだことは、熱線が太陽より熱いことです。太陽の熱さが、6000℃なので、熱線は、5000℃くらいかなと思っていました。しかし、本当は、7000℃と聞いてびっくりしました。もう一つは、衝撃波です。衝撃波の速さが、毎秒440mで音速は、340m/秒ということです。リトルボーイがおこことされて、爆心直下は、3~4000℃。熱線と衝撃波が一緒になると、健て物全部、こめれてしまうのがこめかたです。私は、池田先生のお父さんのお話を聞きました。原爆資料館で皮がはなれている人形を見て、「きれいすぎる」と言う一言が、胸にささりました。理由は、あの人形だけでも、生なましくて、目をそむけてしまいうただったので、昔は、もっと生なましくて、目をそむけざるには、おえなかつたのが



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前は裏面に記入してください

2/5

と思いました。

私は原爆先生の話を聞いて、原爆
のおそろしさを改めて知りました。

なので、原爆先生から聞いた話
忘れません。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

215

私は、池田先生の授業を聞いて学んだことが2つあります。

1つ目は、広島の前爆がどれほど悲惨な出来事だったか、という事です。

私は、今まで人から原爆の話を知っている時は、他人事のように、さも自分に関係のないような話ということで、耳から耳へ、聞き流して来ました。しかし、池田先生の貴重なVTR、お話を聞いて、改めて、原爆の悲惨さ、というものを実感することができました。

2つ目は、当時の被爆者、軍隊の人はどんな思いで、この出来事を乗り越えてきたのか、ということです。この原爆で、一瞬間で消え去り、亡くなってしまった方もいらっしゃると思いますが、自分が生きれるまでもたえ苦しんでいた方もいます。もうい、そのこと、死のうかと思ったりも、しれません。でも、その人達はそんな気持ちを捨てて、生き延びた方は大変に立派な方だと思います。最後に、私は、原爆で死んでしまった人の気持ち



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前は裏面に記入してください

215

が分かりたくても分かりません。ですが、せめて原爆の現状が記されている、広島原爆記念公園に行ってみたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

2/5

今回は、原爆のことをお話してくれてありがとうございます。ございませう。経験がない私にとってとてもいい勉強になりました。特別授業で原爆はどれほど悲さんなのか、どんな気持ちになったのか分かりました。被爆した人々のことを思うと悲しい気持ちになります。想像するだけでも背中がゾッとしました。私は話を聞いている時泣きそうになってしまいました。今後、このようなことは絶対にあってはならないと今回の特別授業で改めて思いました。先生の話は、とても分かりやすく、その時の状況が、手にとるように分かりました。映像の原爆ドームを見た時には「本当に屋根がなくなっている。中も空っぽで何もなし、骨組みだけが残っている。」と感じ、かれきの中にぽつんと残っている原爆ドームは原爆が投下されて爆発したときの威力や焼け野原になった土地の無惨な光景を形に残して語りかけてくるような感じがしました。広島^の原爆の話^を聞いて学習したことを忘れないようにしたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前は裏面に記入してください

2/5

私は原爆先生とお父さんが資料館へ行って、女の人の人形をみたとき、「きれいすぎる」といったところにびっくりしました。話の中で、「こげたひふがずる、とはがれた」の部分ではぞわわとして、写真をみたとき、「こんなドロドロになるのか」とそれだけで痛々しかったのに、きれいすぎる、というもつとひふがこげていた、血がでていた、など想像してしまっ、怖く感じてしまいました。もうひとつ、原子爆弾投下都市の条件ですべてあてはまっていた広島が、その日、いい天気になってしまったがためにおとされてしまっ、スカイツリーほどの高さから、7000℃の熱風がおりてきて、3000℃という、鉄がとける温度の2倍のあつさが広がっていくのが、想像できませんでした。300mほどの所に太陽より1000℃高いあつさがあると人間はドロドロになっ、てとけてしまうことも怖く感じました。私は多くの人の命をうばった人達をゆるせません。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前は裏面に記入してください

2/5

私は、原爆先生の話をきいて、改めて原爆の怖さを実感しました。

日本は今、平和主義ですが、また同じようなことがおこらないように、自分が今、できることをやりたいと思いました。